海外ファンド管理会社 Butterfield Fulcrum Group の子会社化について

三菱UFJ信託銀行株式会社(取締役社長 若林辰雄)は、平成25年9月20日付で海外ファンド管理会社 Butterfield Fulcrum Group を子会社としましたので、お知らせいたします。

当社は、平成25年6月20日に Butterfield Fulcrum Group と株式譲渡契約を締結しておりましたが、今般、平成25年9月20日付で Butterfield Fulcrum Group の持株会社 FGL Lux Holdings, S.à r.l. (所在国:ルクセンブルグ)の発行済株式の100%持分を取得いたしました。

また、Butterfield Fulcrum Group は、関係当局の認可を前提に、新会社名をMitsubishi UFJ Fund Services Holdings Limited に変更予定です。

当社は、今回の Butterfield Fulcrum Group の子会社化を通じて、国内外のお客さまがお持ちになる様々な資産管理ニーズにお応えしてまいります。

【Butterfield Fulcrum Group の概要】

ファンド管理業界で約25年の実績をもち、ヘッジファンドおよびファミリーオフィス(富裕層の資産管理会社)等向けのファンド管理業務を提供している。世界6か国に7拠点*を有し、850を超えるファンドにサービスを提供。従業員は325名。

*バミューダ、ケイマン、ダブリン(アイルランド)、ウォータールー(カナダ)、ハリファクス(カナダ)、 ニューヨーク、ロンドン

【ファンド管理業務の概要】

ファンド資産の基準価額計算、ファンド会計、リスク管理、各種報告書作成、投資家の口座記録保持などのサービスを提供。高度なノウハウを必要とし、規制強化の流れの中、今後成長が見込まれる。

以上